

ベッド上の移動・移乗介助の方法

南風介護職員スキルアップ研修

講師 大沼真里子先生 - 2020年1月23日 南風参加者：7名



南風介護職員スキルアップ研修

「ベッド上の移動・移乗介助の方法」

講師 大沼 眞理子

1. 身体介護に大切なこと

①自然な動きの理解

人は動きたい方向に頭を動かし、重心の位置を動かすことにより移動していきます。このため、動きたい方向に頭が向くことが、すべての動作のポイントになります。

②気づきと観察

- ・潜在能力、できる活動、している活動の見極めをしていきます。
- ・表情を見て苦痛、不安なく安全・安心・安楽が観察をします。
(方法の再検討、利用者のペースに合っているか)

③コミュニケーション

- ・援助をする前に、援助内容の説明と同意を得ます。
(援助が円滑に行えるように、わかりやすい説明と声かけ)
- ・気分の確認

④利用者に合わせた介護法

方法は1つではないということ。介護が必要な利用者の方に合わせた何通りもの方法があります。基本やポイントを踏まえて、何よりも利用者の方の、安全で安楽な心地よい方法で援助することが大切です。

⑤介護者自身の身体の安定

利用者の方と介護者の安全・安心・安楽な技術にはボディメカニクスの活用をします。最小のエネルギーで最大の効果を得ることができ、身体の安定がはかれます。